

第1号

定価一年間300円
組合員の購読料は
組合費に含む



発行 檜山教職員組合

〒043-0056 江差町字陣屋町 86-1
Tel 0139(52)0858 FAX (52)1490
発行責任者 石橋 英敏
E-mail: hiyamakyoso@proof.ocn.ne.jp

ようこそ檜山へ



新しい年度がスタートし、4月も終わろうとしています。
この春、檜山の地に着任された皆様、ようこそ檜山へお越しくださいました。心より歓迎いたします。
私も檜山教職員組合は、檜山管内及び旧熊石町域

新しい年度がスタートし、4月も終わろうとしています。大人たちもまた、子どもたちの育ちに未来を託し、様々な思いを紡ぎながら懸命に生きています。私たち教職員も、その一員でありたいと願わずにいられません。
さて、私たちは、法律に則って北海道人事委員会に登録されている教職員の労働組合です。教職員の過密な働き方が取り

つてきました。
しかし、生まれ育った地に愛着を寄せ、ふるさとを心に刻みながら、子どもたちは日々の生活を過ごしています。大人たちもまた、子どもたちの育ちに未来を託し、様々な思いを紡ぎながら懸命に生きています。私たち教職員も、その一員でありたいと願わずにいられません。
さて、私たちは、法律に則って北海道人事委員会に登録されている教職員の労働組合です。教職員の過密な働き方が取り

内の教職員でつくる職員団体です。「どの子ども人間として大切にされ、成長・発達が保障される学校」「保護者や教職員の願いを重ね、地域に根ざした教育の創造」「教職員が力を合わせて仕事ができる働きやすい職場」などをめざして活動しています。

沙汰されています。何よりも、目の前の子どもたちに誇りを持って向き合えるよう、教育と仕事をめぐる条件を整えたりくみを大事にしています。
教職員としての専門性を高める努力も欠かせません。そこで私たちは、教育研究の場を積極的に設け、自らが学び合う取り組みをすすめています。教育実践や子どものこと、父母や地域のこと、学校や職場のことなど、

悩みや困難も含め語り合っていることを大切にしています。「教育」は「共育」とも言われます。教職員や関係者が共に手を携えていく姿そのものが子どもを育みます。そして子どもたちは地域の中で育ちます。教育現場を取り巻く環境は厳しいものがありますが、願いに根ざした共同が道を拓いていきます。共に力を寄せ合っていくことを心より訴えます。

地域の子どもたちのために共に

温泉旅館で
ゆったり学び、
楽しもっ！

少人数の分科会で
安心して語れる



交流会は
ゲームや出し物で
楽しみ満開



(交流会参加費2000円)

主催

檜山教職員組合 0139-52-0858

参加費無料
ただし交流会・宿泊はそれぞれ2000円

2016 ゆったり学びの集い

くつろぎの宿、
光林荘で温泉にも
入って安らげる！



(宿泊代は2000円)

アイディア
いっぱい
授業づくりで講演



とき
5月14日(土)

13:00受付開始

ところ

おとべ温泉郷
光林荘

第87回 メーデー

◆江差地区集会 5/1㊤ 10:00~12:00
江差茂尻児童公園

集会・プラカードコンクール・パレード

◆檜山北部集会 5/1㊤ 10:00~12:00
せたな町民ふれあいプラザ駐車場

集会・リレートーク・自動車パレード

May Day



全ての教職員に開かれた恒例の行事です。裏面に詳細を掲載しています。

仮説実験授業

を体験してみませんか

2016松山教職員の集い

授業づくりの着想と実際

盛りだくさん

小笠原先生の講演



小笠原智さん

恒例の松山教職員の集いが5月14日に開催されます。今回は仮説実験授業の実践者を招いての講演が予定されています。

仮説実験授業は、板倉聖宣氏が提唱した理論で、長く実践研究が積み重ねられてきたものです。講師は、仮説実験授業研究会の会員で、「札幌たのしい授業研究サークル」を主宰している

「火の実験も『爆発』程度なら大丈夫ですよ」と、ジョークも軽やかです。分科会は、小笠原先生の授業づくり講座の他4つを開設。

「リフレクション」は青年部が運営を担当し、日頃の実践や課題について話題提供をもとに率直に交流し合います。

「特別支援教育を語ろう」や

「子どもたちとの出会いがボクを授業研究へと誘ってくれた」と述べる小笠原さんは、「たのしい授業」を創るための着想や方法をたくさん開発してきました。

「ものづくり」は大切なツール、そのための材料や道具を積み込んで自転車で来てくださいます。

「養護教諭と語ろう」「事務職員と語ろう」の分科会も、子どもの事実や現場の実態を軸にすえた交流学习の場となります。どなたでも参加できます。

温泉宿が会場です。温泉入浴や宿の料理を囲んでの交流会も好評です。格安の

「養護教諭と語ろう」の分科会も、子どもの事実や現場の実態を軸にすえた交流学习の場となります。どなたでも参加できます。

温泉宿が会場です。温泉入浴や宿の料理を囲んでの交流会も好評です。格安の

日程のどこからでも参加してかまいません。部活動に間に合わせての参加もありました。疲れた体を湯に浸かりながら癒やす場としてのご利用もOKです。

皆様のご参加をお待ちします。



昨年度の講演会の様子

案内要項

ゆったり学び合い松山教職員の集い

■ **とき** 2016年5月14日(土) 午後1時～

■ **ところ** おとべ温泉郷 **光林荘** 乙部町館浦527-2

■ **日程** **どこからでも、参加OK!**

受付	開会集会	講演	休憩	分科会	閉会集会	くつろぎタイム	交流会	宿泊
1:00	1:15	3:00	3:15	4:45	5:00	6:00		

◆ **講師** おがさわら 小笠原 智 さん (札幌養護学校教諭)

◆ **演題** 『たのしい授業と仮説実験授業～何をするにも仮説実験～』

分科会名	内容	講師・運営
授業づくりのコツ 子どもが喜ぶものづくり10	子どもたちに人気のものづくりを実際に体験します。小笠原先生がこれまで蓄えてきたアイデアとノウハウを一挙に公開。即、実践に生かします。	講師 小笠原智さん
リフレクションで 学び合おう	日々の現実からいったん離れ経験を振り返る。そこから「今」を見つめ、この後の事態に向き合う「知」を探るーリフレクションという手法で学級づくりや子どもとの関係づくりを学び合います。	話題提供 松山教組青年部
特別支援教育を語ろう	「これでいいのだろうか…?」こんな不安に駆られることが多い特別支援教育。悩みや失敗を語り合いながら、エッセンスを学び合います。	運営 松山教組障教部
養護教諭と語ろう	子どもの心と身体、そして命と生活をめぐる現状と課題。養護教諭の先生たちが自由に語り合います。養護教諭の方でなくてももちろん歓迎です。	運営 松山教組養教部
事務職員と語ろう	学校の環境整備や財産管理、子どもたちの学びを根拠で支える事務業務について学び合います。事務職員でない方の参加もお待ちしています。	運営 松山教組事務職員部

★ 宿ご自慢の料理を囲みながら交流。ゲームあり、芸能(?!)発表あり、豪華景品も。

★ 交流会費ご負担 お一人様2000円です。宿泊を希望される方は、ご負担額2000円です。

■ **参加** 最寄りの松山教組組合員か下記までお申し込みください。

TEL0139-52-0858 FAX0139-52-1490

こんにちは、全教共済です。

全教共済は全日本教職員組合(全教)の自主共済です。全国の教職員の“相互扶助”の輪を広げています。

教職員の

生活を守る

いのちと健康を守る

身分を守る

総合共済・火災共済・教職員賠償責任共済
くらしの賠償責任共済・生命共済
医療共済・傷害共済・年金共済
自動車保険…医療共済終身タイプも

全国の教職員の助けあいの輪に

あなたも入りませんか。

詳しくは全教共済「春募集」パンフをご覧ください。

